



月ヶ瀬公民館だより

公益財団法人奈良市生涯学習財団
月ヶ瀬公民館
奈良市月ヶ瀬尾山 2815 番地
TEL&FAX 0743-92-0346
発行人 館長 藤田美佳

桜始開

春の訪れとともに 月ヶ瀬マラソンで幕を開け、にぎわいをみせた梅まつりも残すところわずかとなりました。私にとっては、初めての月ヶ瀬での観梅で、その美しさと観光客の多さに目を見張りました。

「全盛期に比べたら...」とおっしゃる地域の方のお声をときおり耳にします。とはいえ、NHK 番組「あさイチ」で烏梅が取り上げられた後は、関東在住の方から公民館に講座の問い合わせがありました。また本館主催事業の「月ヶ瀬梅溪 新発見・再発見」には定員 10 人に対して 30 人近い応募があるなど、やはり月ヶ瀬の梅に対する関心は高いと実感しました。

会期中は、公民館にも多くの方が立ち寄り、ロビーの陶板画「月ヶ瀬煤溪躑躅川真景」をご覧になりました。

3 月 14 日には、月ヶ瀬文化協会との協働で、露の新治さんをお迎えし、「月ヶ瀬・梅の寄席」を開催しました。次年度以降は、地域の方々と相談しながら、多くの方に関心を持っていただけるような企画をしていきたいと思っています。ご助言のほど、よろしくお願いいたします。

さて、まもなく新年度を迎えます。4 月 1 日には新元号が公表され、新しい時代の幕開けが控えています。

昨年 4 月の着任以来、少しでも地域のみなさまの声に耳を傾けて、公民館を活用していただけたらと思って取り組んできました。平成 31 年度には、茶芽っ子クラブ、女性学級、梅の里学級に加え、公民館で気軽に対話と交流ができるよう「月ヶ瀬茶論（サロン）」（8 月～）を計画しています。詳細は改めてお知らせしますが、いただいたご意見を次年度の事業に反映していけるよう取り組んでまいりますので、お気づきの点がございましたら、お気軽にお知らせください。

3 月 10 日に中部公民館において開催した 「大おしゃべり会」（下記参照。）の講演では、講師の長澤成次さん（日本社会教育学会 会長、千葉大学 名誉教授）が、災害の多い昨今、避難訓練の重要性が叫ばれている。災害時に公民館は避難所になる。日頃から公民館を利用している市民のみなさんは、公民館を利用するたびに避難訓練をしているといっても過言ではない。とおっしゃっていました。公民館が地域のみなさまにとって、「慣れた場所」・「安心できる場所」として利用していただけるよう運営していきたいと思います。一度でも多くの「避難訓練」を経験していただけますようお願いします！

最後になりましたが、今年度の事業へのご参加、ご協力をいただき、ありがとうございました。

新年度もどうぞよろしくお願いします。



こんな事業がありました

大おしゃべり会 2019 公民館ってこんなところ！中部公民館 3 月 10 日

2017 年 3 月に開催した「公民館って、どんなところ？」以降、この 2 年間 市内 24 館で「おしゃべり会」を開催してきました。そして「大おしゃべり会」はその集大成として開催したものです。

内容は、前半が日本社会教育学会会長で、千葉大学名誉教授の長澤成次さんの講演「公民館って、こんなところ！～暮らしと地域を創る学びの拠点」で、昨今の社会教育・生涯学習をめぐる政策動向や法律の解説、また全国各地の公民館の事例を紹介していただきながら、公民館の存在意義についてお話いただきました。

後半は市内 24 の公民館・生涯学習センターから集った 100 人以上の市民の皆さんと職員がグループごとに対話して、公民館について語り合いました。月ヶ瀬地区からは 3 人の方にご参加いただきました。





こんな講座がありました

月ヶ瀬梅溪 新発見・再発見 3月14日

明治 37 年発行の『写真版：道の栞』の写真と、現在の景色を見比べて、月ヶ瀬梅溪の魅力を新発見・再発見する企画です。

10 人の定員に対して 27 人の応募がありました。11 月の「月ヶ瀬で奥入瀬気分」に参加された方々が、ご夫婦で申し込んでくださったという特徴がありました。講師と調整し、また女性学級の方にボランティアとしてご協力いただき、応募者全員を受け入れました。観梅客でにぎわう中、受講者が講師や職員を見失わないよう、観光協会からはっぴをお借りして臨みました。

当日は梅の見頃であったことと、講師の軽妙な解説と充実した資料によって、参加者の満足度が高い結果となりました（アンケート、終了後のハガキでのお礼、電話での感想による）。



講師：辰巳洋子さんによる解説



帆浦梅林の絶景に感嘆！



中西喜久さんによる烏梅の解説。



頼山陽句碑前にて。

月ヶ瀬 梅の寄席 3月14日

月ヶ瀬文化協会主催・月ヶ瀬公民館協力により、3月14日に、噺家（落語家）の露の新治さんをお迎えし、「月ヶ瀬梅の寄席」を開催しました。

露の新治さんは、平成元年7月に当館（当時は月ヶ瀬文化センター）ホールで人権の講演会をなさったことがありましたが、月ヶ瀬で落語をされるのは初めてとのこと。

長年のファンの方や、人権講座、青年団等を通じて交流のあった方々、そして、月ヶ瀬中学校のみなさん、「月ヶ瀬梅溪 新発見・再発見」参加者の方々など幅広い聴衆により、笑いあり、ほろりとする一面ありの和やかな会となりました。

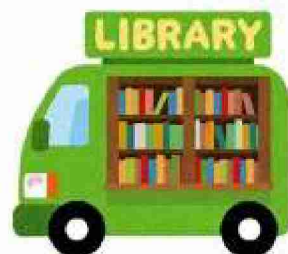
個人的には、中学生のみなさんに本物の噺家さんの語り口や所作をぜひ見て触れてほしいという思いでしたので、実現できて安堵の気持ちでした。



平成31年度 移動図書館のお知らせ

4 月からは、毎月第 3 金曜日の午後 2 時 40 分から 3 時 30 分です。

次回は、4 月 19 日（金）午後 2 時 40 分から 3 時 30 分です。



新年度も継続して

移動図書館が月ヶ瀬公民館にやってきます！

奈良市生涯学習財団 <http://manabunara.jp/>

公民館だよりバックナンバー：施設紹介→月ヶ瀬公民館→公民館だより